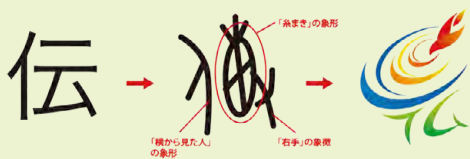


おたる 西別院だより

季刊 第116号

小樽別院へご巡拝

専如門主



うけつぐ伝灯 伝えるよろこび

「専如ご門主の伝灯奉告法要」と「スローガン」をモチーフにしたデザインである。阿弥陀如来の白毫のように慈悲の光で世界を照らし、その有り難さが一人でも多くの方に伝わっていくようにとデザインされている。「伝」という象形文字の糸を、糸巻に巻きつける「一つの中心をめぐる」という意味から、人から人へと伝わっていく様子を表現している。

ご門主ご巡拝 6月30日(木) 午後2時より(予定)
本願寺小樽別院本堂

しゅう そ しんらんしょうにんごうたん え
宗祖親鸞聖人降誕会

5月22日(日)

【催し物】 10時より 本堂・会館にて 【法要】 13時30分より 本堂にて
※降誕会は親鸞聖人のご誕生を祝う法要です

5月22日(日) (降誕会のため)、6月30日(木) (ご門主ご巡拝のため)
上記は月忌参詣をお休みさせていただきますのでどうぞお寺にお参りください

第25代 専如門主 略年譜

- 1977（昭和 52）年 ご誕生
- 1992（平成 4）年 お得度（新門となられる）
- 1993（平成 5）年 大谷光淳新門様立嗣奉告法要
- 2003（平成 15）年 浄土真宗本願寺派仏教青年連盟総裁ご就任
浄土真宗本願寺派スカウト指導者会総裁ご就任
ボーイスカウト日本連盟顧問ご就任
- 2008（平成 20）年 本願寺築地別院（現 築地本願寺）副住職ご就任
国内外の各地を訪ねられ、宗門の現状をご視察
- 2010（平成 22）年 ボーイスカウト日本連盟特別顧問ご就任
- 2014（平成 26）年 6月6日 浄土真宗本願寺派第25代門主・本願寺住職ご就任



ご門主ご巡拝のお知らせ

法政大学法学部卒業、龍谷大学大学院修士課程修了、同博士課程単位取得。中央仏教学院、東京仏教学院、龍谷大学大学院実践真宗学研究科やREC コミュニティカレッジで講師を歴任される。

日時 6月30日（木）午後2時より（予定） ※開催時間は多少の変動もごさいます。ご了承ください。

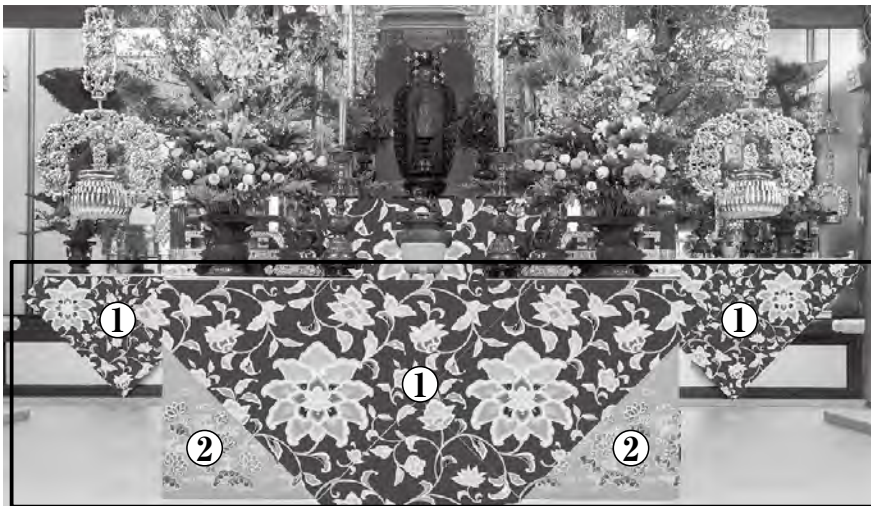
場所 本願寺小樽別院本堂

内容

- ・記念式典（ご消息・勤行）
- ・記念布教
- ・記念行事（北海道内有志による朗読説法劇）

持ち物 念珠／式章／聖典

※当日は境内への車両乗り入れ禁止 公共機関をご利用ください



※完成予想イメージ図

①打敷一式

（一釜二種紋瑠璃色撚金唐草 新金製）

本尊 前卓用（三巾三角袖付） 本尊 上卓用（二巾三角袖付）
祖師前 前卓用（三巾三角袖付） 御代前 前卓用（二巾半三角袖付）……各一枚

②本尊前卓用下掛

（錆朱色流水地紋蓮華文様 新金製 六巾）

……一枚

ご懇志（三,〇〇〇円以上）をいただいた方のご芳名を新調する記念打敷の裏地に記入させていただきます。
6ページにご懇志を進納いただいた方のご芳名を掲載しています。

ご依頼額

三,〇〇〇円以上

ご懇志のご依頼

ご巡拝記念打敷

・日時 五月二十二日（日）
午後一時三十分

・場所 小樽別院本堂

・ご法話 小樽別院輪番
富永 眞秀

法要に際しご懇志をご依頼しています。

宗祖親鸞聖人
降誕会

五月の法要



おみがき

日時	五月一日（日）午後一時より
場所	小樽別院 本堂
持参品	特にごさいません （こちらで準備いたします）
服装	汚れてもかまわない服装で お越しください



約2時間で
終了いたします。
ご協力お願い
いたします。

伝灯奉告法要参拝のお知らせ

ぜひ京都の本願寺へ、ご一緒にお参りいたしましょう。

第一班

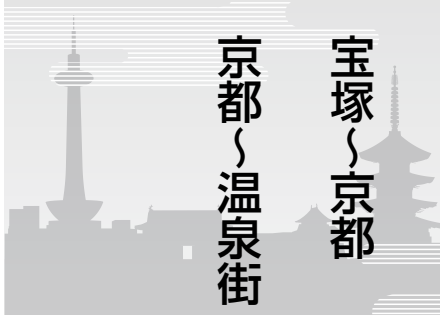
11月10日～11月12日 2泊3日 宝塚～京都

第二班

4月15日～4月18日 3泊4日 京都～温泉街

募集定員 各40名

※詳細は次号117号にて



5月30～31日の
道内旅行の中止のお知らせ

上記の団体参拝旅行を企画しておりますので、
平成28・29年5月30～31日の道内旅行は中止となります。

真心をモットー

安心と信頼 全葬連 if 共済会 『if ネット北海道』

小樽典礼株式会社



0120-27-1801

（携帯電話等からもご利用いただけます。）

小樽典礼斎場

小樽市稲穂3-2-10
（当社向い 中央バス中央通りバス停そば）
Tel 0134-22-1801

学校卒業アルバム等制作

証明写真（パスポート、各種免許）

発表会、イベントなどの各種出張撮影

写真・画像修整加工

デジカメプリント・DPE受付

写真のたかはし

〒047-0034 小樽市緑1丁目5番5号

TEL/FAX (0134) 22-8959

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載してくださる商店や業者等を募集しております。
詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当者:西村・津田までご連絡ください。

常例布教

毎月7日～11日／13日～16日

期間中、全国各地から来院される布教使の方より、浄土真宗のお話を聞かせていただきます。知っているようで知らない仏さまのお話を、ご聴聞いたしましょう。

※布教使が変更になる場合がございます。ご了承ください。

場所…小樽別院内
時間…14時～15時半

5月

7～11日
九條孝義師

滋賀教区
甲賀組 報恩寺

13～16日

渡邊龍誠師

北海道教区
函館組 宣法寺



6月

7～11日

石田博文師

安芸教区
佐伯東組 長福寺

13～16日

生土昌行師

北豊教区
京仲組 正山寺

7月

7～11日

未定

13～16日

未定



会員募集中

◆ 仏教婦人会

日時 毎月七・十五日
十三時（七日）
十一時（十五日）
場所 会館ホール

ご法話の他にもコーラスや料理教室など開催

担当 磯村・西村・津田

◆ 仏教壮年会

日時 毎月六日
十八時～十九時（二時間）
場所 三階会議室

布教使より
ご法話があります

担当 岡崎・森

◆ 樹心会唯信講

日時 毎月十日 正午
場所 奥沢説教所

布教使よりご法話があります
昼食もあります

担当 磯村

◆ 彰心会

日時 毎月七日 午後六時半
場所 若竹説教所

布教使より
ご法話があります

担当 西村

◆ 法友会

日時 毎月十三日 午後六時
場所 新光説教所

布教使より
ご法話があります

担当 森

じんぢょう

晨朝百日参拜

期間 五月一日から八月八日
 時間 毎朝六時半～（一時間弱）
 場所 小樽別院本堂・奥沢説教所・新光説教所

5/1(日) ~ 8/8(月)

「晨朝（じんぢょう）」とは

古代インドの時間の単位に「二時（いちじ）」というものがああります。「一時」は現代の4時間にあたり、「六時」で24時間、そして六時は「一昼夜」という単位になります。この六時には一時ごとの呼び方があります。お昼の12時から数えて日中・日没（にちもつ）・初夜・中夜・後夜（ごや）・晨朝と呼ばれる。晨朝にあたるのは午前8時ということになります。

「二日のたしなみには朝つとめにかかさじとたしなむべし」

（蓮如上人御一代記聞書（抜粋））
 早朝、朝ご飯の前にするおつとめを「晨朝勤行（こんぎょう）」といいます。また「おあさじ（朝事）」「お晨朝」とも言い、夕ご飯の前のおつとめは「おゆうじ（夕事）」と言います。

見出しの文章は赤尾の道宗という室町時代のご門徒がおあさじの大切さについて語られたお言葉です。新しいのちに恵まれた喜びを仏前で味わわせていただく、それを一日の始まりとするのは大事なことであり、おあさじを欠いてしまつては一日が始まらない、とお勧めの言葉でありましょう。ご家庭にお仏壇を安置されているみなさま

は、毎朝お仏壇の前で手を合わせることを一日のはじまりとさせていただきます。そして百日参拜期間中はぜひ小樽別院の本堂で一緒におつとめいたしましょう！

おつとめについて

ところでおつとめとは一体何をするのでしょうか。小樽別院の晨朝勤行ではおおまかに、親鸞聖人が書かれた「正信念仏偈」を唱和し、蓮如上人が書かれた「御文章」を拝読・拝聴し、ご法話をご聴聞させていただきます。お経本をご用意していますので一緒におつとめいただけます。参拝されている方からは朝から声を出すのは気持ちがいいという声も聞いていますよ。

その他、常例布教期間中の布教使さんよりご法話をいただきます。



く日や、晨朝勤行の後にみなさんと一緒に朝がゆをご馳走になる日もあります。
 みなさまのご参拝、心よりお待ちしております。

◆ 無量講

日時 毎月九日 午後六時
 場所 小樽別院内

布教使より
ご法話
があります
担当 津田

◆ 十九日講

日時 毎月十九日 午後六時
 場所 新光説教所

布教使より
ご法話
があります
担当 森

◆ 日曜仏教講座

日時 第三日曜日
 午前九時半
 場所 別院三階会議室

配布テキスト
にて進行
担当 櫻井

◆ 仏教がやがや会

日時 毎月十五日 午後七時
 場所 別院三階会議室

布教使より
ご法話
があります
担当 磯村・西村・津田

◆ おつとめ教室

日時 毎月一、二回火曜日
 午後二時
 場所 別院三階会議室

おつとめ
ミニ知識
満載です
担当 磯村

◆ お茶サークル

日時 毎月第一、
 第三日曜日
 午前十時
 場所 浄縁塔お茶室

お越しの方に
は、お抹茶を
振る舞います
担当 磯村・西村・津田

ご門主 ご巡拝
ご懇志進納者一覽

ありがとうございました

Table listing names of donors and their families in a grid format, organized by row and column.

ご巡拝にあたり
川勝法衣店より寄贈していただきました

・吹流し(3間) 1枚 ・仏旗(大) 1枚
今後の法要などで使用いたします。誠にありがとうございました。



敬称略
(順不同)
3月15日火曜現在

小樽別院よりのお願いとお知らせ

小樽別院に登録されている代表者の方の連絡先が不明になっているご家庭が増えてきております。

左記の場合には必要書類にご記入いただきご提出をお願いしておりますので必ずお寺までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

①代表者または納骨堂管理者の転居
②代表者または納骨堂管理者が変更になる場合

※ご印鑑や印鑑登録証明・戸籍謄本、ご本人の署名が必要となる場合がございますので、事前にお電話にてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

お詫びと訂正

『おたる西別院だより季刊第115号』におきまして誤りがありました。正しくは以下の通りです。

誤	二十五回忌・平成三年	十三回忌・平成十五年
正	二十五回忌・平成四年	十三回忌・平成十六年

5頁 二〇一六年（平成二十八年）年忌表

ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

物品寄贈 御礼

●絵画（額入り） 一枚

福岡イト子様より

ご寄贈いただきありがとうございます。

「進納御礼」

辻義和様より

ご進納いただきありがとうございます。
お念仏繁盛のために大事に使わせていただきます。

別院門徒物故者

（平成二十八年二月末現在）

通夜・葬儀の御案内

小樽別院会館ホールにて通夜・葬儀会場として使用できます。亡き方がくださった大切なご縁をぜひ菩提寺にて。

詳細につきましては寺務所までお問い合わせください。



（写真は会館ホール）



（写真は浄縁塔仏間）

▶小会場もございます
（20名程度）

テレホン法話

●テレホン法話担当表

5/ 1(日)～5/15(日)	岡崎
5/16(月)～5/31(火)	磯村
6/ 1(水)～6/15(水)	村田
6/16(木)～6/30(木)	西村
7/ 1(金)～7/15(金)	森
7/16(土)～7/31(日)	津田

TEL 27-1616

編集後記

千年に一度と言われた東日本大震災から5年が過ぎ、京都本山本願寺では2014年6月に法統を継承された専加ご門主が、伝灯奉告法要（2016年10月から）が営まれるに先立ち全教区への巡回と、直轄・直属寺院ご巡拝を始められており、小樽別院でもお迎えできるよう準備を進めております。今号では、当日めでたく希少なご縁であります、ご門主のご巡拝を多くの方々と共に感じ取っていただきたく、ご案内しております。この機会にお誘い合わせの上お参りに行きましょう。ご意見、ご感想等お寄せ下さい。（竹澤）

連絡先

本願寺小樽別院
小樽市若松1丁目4番17号
☎0134-22-0744
FAX0134-29-4080

編集委員

門徒委員 平田 晴己
竹澤 知恭
福川ヨシ子
別院担当者 西村 玄介
津田 造士

みんな仲良し

小樽幼稚園

～まこと(いのち)の保育を行っています～



卒園おめでとう



小樽幼稚園は平成27年度より「子ども・子育て支援新制度」に移行しました。

「小樽市子ども・子育て支援事業計画」に則り、運営します。

保育料は、市民税納税額によって小樽市が決定し、認定証が発行されます。

入園料は、無料です。

プレ保育 募集中

毎週火曜日 10時～12時

対象者

満2歳～就園未満の児童

4月19日(火)よりスタート

見学随時受付中

ぜひ幼稚園に遊びに来てください。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽幼稚園

小樽市若松1丁目4番17号

TEL 0134-22-6536

FAX 0134-22-6537

ホームページアドレス <http://otaru-youchien.com/>

